

項 目	作 業 内 容																							
<p>(3) 暑熱対策の 継続</p>	<p>等も低下するとされる。また、ハエの発生は、近隣からの苦情の原因となるため、大量発生する前に早めの対策を行う。</p> <p>ア 発生源対策（産卵、孵化させない） 給餌器（飼槽）や給水器等の発生源（表1）となる場所の除ふんや清掃をこまめに行う。</p> <p>表1 畜舎別のハエの主な発生源</p> <table border="1" data-bbox="475 566 1385 775"> <thead> <tr> <th>畜舎</th> <th>主な発生源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>牛舎</td> <td>給餌器・給水器周辺、バーンクリーナー、堆肥舎等</td> </tr> <tr> <td>豚舎</td> <td>給餌器周辺、スノコ下、ふん処理施設、汚水処理施設等</td> </tr> <tr> <td>鶏舎</td> <td>給餌器周辺、床・ふん板、ふんベルト等</td> </tr> </tbody> </table> <p>イ 幼虫対策 ハエ駆除は幼虫対策を主体とし、成虫対策を併用するのが基本である。特に幼虫は、昆虫成長制御剤（IGR：脱皮阻害剤）の利用が効果的であり、春先と同様に、ハエの発生が予想される前から定期的な対策を心がける。</p> <p>ウ 成虫対策 秋バエは、春に使った成虫殺虫剤に対し耐性ができている場合があり、十分な殺虫効果が得られない時は、別の薬剤を使用する。吸血性のサシバエは、殺虫誘引剤（ベイト剤）では効果がないため、粘着シート等の使用も検討する。また、サシバエ対策では、薬剤散布等に加えて休息する畜舎周辺の草むら等を除草することも有効である。</p>	畜舎	主な発生源	牛舎	給餌器・給水器周辺、バーンクリーナー、堆肥舎等	豚舎	給餌器周辺、スノコ下、ふん処理施設、汚水処理施設等	鶏舎	給餌器周辺、床・ふん板、ふんベルト等															
	畜舎	主な発生源																						
牛舎	給餌器・給水器周辺、バーンクリーナー、堆肥舎等																							
豚舎	給餌器周辺、スノコ下、ふん処理施設、汚水処理施設等																							
鶏舎	給餌器周辺、床・ふん板、ふんベルト等																							
<p>朝晩を涼しく感じるようになると、夜間の送風を止めることがあるが、日中は依然として、家畜の適温域（表2）を超える高い気温（表3）が予想される。このため、夜間に送風を止めると、家畜の体熱放散が不十分となり、日中に上昇した体温が夜間に下がらず、夏バテが長引くことがある。</p> <p>最低気温（表3）が20℃程度に低下（9月中旬～下旬）するまでは、家畜の様子を確認しながら夜間の送風を継続する。</p> <p>表2 家畜の適温域（阪谷）</p> <table border="1" data-bbox="933 1429 1385 1594"> <thead> <tr> <th>畜 種</th> <th>適温域</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>乳用牛</td> <td>4～20℃</td> </tr> <tr> <td>肉用牛</td> <td>10～20℃</td> </tr> <tr> <td>豚</td> <td>5～20℃</td> </tr> </tbody> </table> <p>表3 9月気温平年値[松山]（℃）</p> <table border="1" data-bbox="933 1688 1385 1854"> <thead> <tr> <th></th> <th>上旬</th> <th>中旬</th> <th>下旬</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>日最高気温</td> <td>30.8</td> <td>29.2</td> <td>27.2</td> </tr> <tr> <td>平均気温</td> <td>26.3</td> <td>24.8</td> <td>22.8</td> </tr> <tr> <td>日最低気温</td> <td>22.8</td> <td>21.2</td> <td>19.1</td> </tr> </tbody> </table>	畜 種	適温域	乳用牛	4～20℃	肉用牛	10～20℃	豚	5～20℃		上旬	中旬	下旬	日最高気温	30.8	29.2	27.2	平均気温	26.3	24.8	22.8	日最低気温	22.8	21.2	19.1
畜 種	適温域																							
乳用牛	4～20℃																							
肉用牛	10～20℃																							
豚	5～20℃																							
	上旬	中旬	下旬																					
日最高気温	30.8	29.2	27.2																					
平均気温	26.3	24.8	22.8																					
日最低気温	22.8	21.2	19.1																					

（畜産研究センター）